

クラウドセキュリティポリシー

株式会社Preferred Networks(以下「当社」)は、ISO/IEC27017認証に基づきクラウドサービスをお客様に提供するにあたり、情報セキュリティ基本方針に加えて、クラウドサービス特有のセキュリティ事項を考慮したクラウドセキュリティポリシーを定めます。本ポリシーは、当社の情報セキュリティ基本方針の下位方針に位置付けます。なお、本ポリシーを適用するクラウドサービスは、「PreferredAI Work Suite」並びに「Preferred Computing Platform (PFCP)」です。

1. クラウドサービスの設計・実装に適用する情報セキュリティ要求事項

- お客様からの情報セキュリティ要求事項及び、当社にて確立した本ポリシーを適用し、クラウドサービスの設計及び実装を行います。

2. クラウドサービスのリスク

- リスクアセスメントにて特定されたクラウドサービスに関連するリスクに対し、適切な管理策を実施します。

3. マルチテナンシ及びクラウドサービスカスタマの隔離（仮想化を含む。）

- クラウドサービスを複数のお客様にご利用いただく場合は、実績のある仮想化技術やコンテナ技術、またアプリケーションによるアクセス制御を適切に活用し、お客様ごとに論理的にデータや処理を隔離することにより、それぞれの情報セキュリティを確保します。

4. 当社従業員によるお客様資産へのアクセス

- 当社の規約で定めるサービス提供内容の履行に必要な場合を除き、お客様の事前の許諾なくお客様の資産にアクセスしません。

5. アクセス制御

- お客様がクラウドサービスにアクセスする際には、適切な認証方式を整備します。

6. お客様への各種通知

- ご利用されるクラウドサービスに関する各種通知については、当社ホームページへの掲載やご担当者様への通知等にてご連絡します。

7. クラウドサービスで扱うお客様データへのアクセスと保護について

- 規約に定める当社責任範囲に基づき、クラウドサービスで扱うお客様データへの適切なアクセス管理と保護を実施します。

8. お客様のアカウントの管理

- 当社の規約に定める場合を除き、アカウント管理はお客様の責任にて管理・運用をお願いします。

9. インシデントの通知・対応やフォレンジック調査に関する情報共有

- クラウドサービスの利用に関わる不正や違反等を検知した場合は、不正や違反の通知、調査およびフォレンジック支援のための情報をお客様に共有します。

制定日：2026年8月19日

株式会社Preferred Networks

代表取締役社長 CEO 岡野原 大輔